

2015年2月4日（水）

節分会を開催しました

2月3日（火）、腹黒鬼（ハラ・グローニー）と、妖艶な心優鬼（ココロヤ・サオニー）なる親子鬼を招へいし、「心オニなく（＝「心おきなく」）話そう！はちや節分会！」と題し、はちや流の豆まきを行いました。

鬼の霍乱（かくらん）とは良く言ったもの。鬼の世も高齢少子化が進み世継ぎや商売戦略も真剣に考えねば身の破滅となりかねません。まさしく「応仁の乱」ならぬ「鬼の乱」。

豆をまかれてシッポ巻いて逃げ惑っているようでは時代錯誤と、恐れ多い先達を前に、「『負苦（ふく）は内』、苦勞は買ってでもすることが大事」と、無謀にも親子で教鞭をふるう始末。

これからの世は洗国（せんごく）時代、悪しき世相をしっかりと洗い流し、次世代が夢と希望膨らませる国づくりをしなければなりません。

「負苦は内、鬼も内!」、はちや節分会はこうして、明日の立春を迎える準備をしました。



（作成者：O）